

# 近年のとうもろこし相場について

飼料生産部 飼料調達課 笹原 千尋

昨今の飼料業界を取り巻く環境は、紛争問題や気候変動などによって、穀物の需給バランスが変動し飼料穀物の相場は堅調に推移してきました。円安も相まって、配合飼料価格は酪農家の経営環境に大きなインパクトを与えた結果となっております。

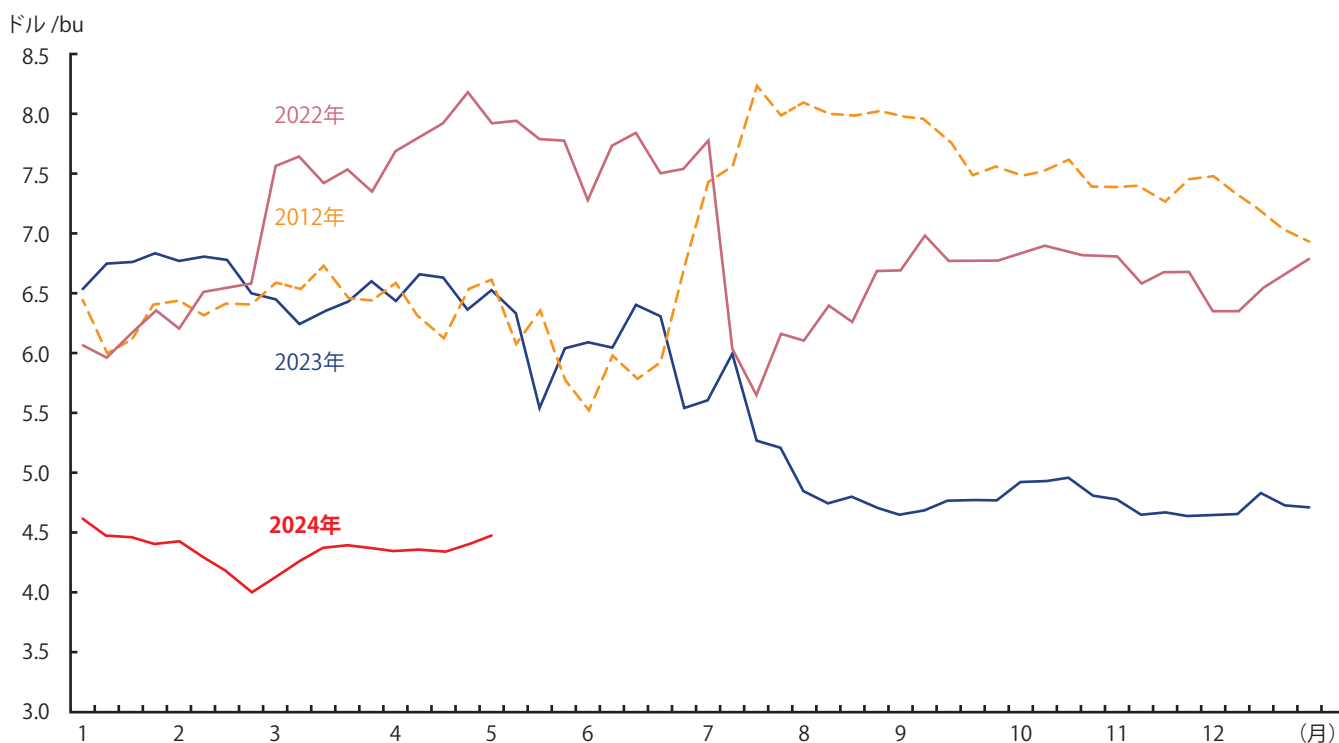
## 1. 近年の米国産とうもろこし相場の推移

これまでの相場を振り返ると、2012年度に米国の大干ばつによって米国産とうもろこしの在庫率が7%台になり、シカゴ相場が過去最高値（8.3ドル/ブッシェル）を記録しました（図1）。2014～2020年度は世界的な豊作等から需給バランスが落ち着き、とうもろこ

しのシカゴ相場は3～4ドル/ブッシェルで推移していました。

しかし、2020年度後半から、南米の干ばつによる在庫率の低下、新型コロナウイルスの蔓延や、物流混乱によるフレートの上昇、ロシアのウクライナ侵攻による他国の穀物の供給不安から再びシカゴ相場は高騰し、2012年度並みの高値となり、昨今の飼料価格の高騰要因となっております。

2023年度後半から現在まで、とうもろこしのシカゴ相場は4～5ドル/ブッシェルで推移しております。23/24年産の最新の米国の在庫率は13.75%と、過去3年と比較すると高水準となっていることが一因です（表1）。



注：シカゴ商品取引所の各週週末の期近価格（セトルメント）である。  
グラフは、価格が高騰した2012年と直近3年の価格の推移

出典：米国農務省需給報告（農林水産省より）

図1 2012年と比較した2022年～2024年のとうもろこしシカゴ相場の推移

## 2. 穀物輸入量No.1 中国の動き

穀物輸入量No.1の中国の動向によって、穀物の相場は左右されます。2023年度の中国の穀物生産統計によると、同国の穀物生産量は6億9,541万トンと、前年比1.3%増加し、過去最高を記録しました。作付面積も前年比で0.5%増加し、1億1,897万ヘクタールとなりました。食料安全保障を重視する同国の国内生産力強化のための政策により大豆の生産が促進され、とうもろこしの輪作が推進されたことが注目されます。2023年度に同国で増加した作付面積（約500万ヘクタール）は、日本の九州地方（約445万ヘクタール）の面積以上となり、同国の規模の大きさと世界に与える影響力がうかがえます。

## 3. 今後のとうもろこし相場について

2024年5月10日時点での23/24年産の米国の期末在庫率は13.75%の見込で、2024年4月11日の発表までは14%台と高水準で推移していました（表1）。この

在庫率は19/20年産と同じくらいの水準です。

一方で、とうもろこしのシカゴ相場は19/20年産（3ドル台/ブッシェル）のレベル感には届かず、過去同等の在庫率の年度と比較すると高水準で推移しています。理由として考えられるのは、世界的なインフレや、とうもろこし農家の売り控えです。農家の売り控えは相場高騰後に発生することが多く、一時的に金銭的に余裕が出た農家は、その後の生産量回復時に「今売らなくても生活に困らない」「もっと相場が上がった時に売りたい」などの理由から売り控えをする傾向があり、23/24年産も同様の動きが穀物全体から見受けられます。

24/25年産は、作付け期の現在（2024年5月）は、降雨の影響で例年比やや遅れ気味ではあるものの、大きな問題はない模様ですが、今後も世界情勢や原油、天候、為替等に注視していく必要があります。

今後も品質の安定した飼料原料の調達を行い、配合飼料の製造、販売に努めて参ります。引き続き当社製品をご愛顧の程、よろしくお願ひ申し上げます。

表1 米国産とうもろこしの需給報告（5/10米国農務省より）

米国CORN	19/20年	20/21年	21/22年	22/23年	23/24年			24/25年
					4/11	5/10	前月比	5/10
作付面積（百万エーカー）	89.70	90.70	93.30	88.20	94.60	94.60	0	90.00
収穫面積（百万エーカー）	81.30	82.30	85.30	78.70	86.50	86.50	0	82.10
単収（Bu/エーカー）	167.50	171.40	176.70	173.40	177.30	177.30	0	181.00
期首在庫（百万Bu）	2,221	1,919	1,235	1,377	1,360	1,360	0	2,022
生産量	13,620	14,111	15,074	13,651	15,342	15,342	0	14,860
輸入	42	24	24	39	25	25	0	25
供給合計	15,883	16,055	16,333	15,067	16,727	16,727	0	16,907
飼料用その他	5,900	5,607	5,726	5,486	5,700	5,700	0	5,750
食品/種子/工業 （内エタノール）	6,286	6,467	6,757	6,558	6,805	6,855	50	6,855
国内需要	4,857	5,028	5,320	5,176	5,400	5,450	50	5,450
輸出	12,186	12,074	12,483	12,045	12,505	12,555	50	12,605
輸 出	1,777	2,747	2,472	1,661	2,100	2,150	50	2,200
需要合計	13,963	14,821	14,956	13,706	14,605	14,705	100	14,805
期末在庫	1,919	1,235	1,377	1,360	2,122	2,022	-100	2,102
出庫率（%）	13.74	8.33	9.21	9.92	14.53	13.75	-0.78	14.20

※表記について

19/20年：2019年度に作付け・収穫し、2020年度に使用するクローブ